

平成25年度国民保護 実動訓練を実施します

埼玉県では、テロ災害などから県民の生命・財産を守るため、平成17年度から毎年国民保護実動訓練を実施しています。今年度は、本市と共催で行田グリーンアリーナをメイン会場に実動訓練を行い、緊急事態への対応能力の向上を図るとともに、市民の皆さんに国民保護制度の普及を図ります。

訓練当日は、会場周辺をサイレンを鳴らした緊急車両が走行し、ヘリコプターも旋回します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。

- ▶日時 11月11日(月)午後1時15分～3時30分(予定)
- ▶場所 行田グリーンアリーナ、総合公園
- ▶問い合わせ 防災安全課防災担当(内線282)

◆ 第65回行田市文化祭 ◆

▶展示部門

日時	場所	参加団体・内容
11月2日(土)～4日(月) 午前9時～午後5時 ※4日は午後4時まで	行田グリーンアリーナ	行田市工芸協会カリタスS41、行田美術会、行田市書道人連盟、行田市写真連盟、行田フラワーデザイン協会、行田絵手紙あおい会、革工芸雅秀会、行田美幸会、美布の会
	コミュニティセンターみずしろ	行田山草会、行田短歌連盟、行田市華道会
10月31日(木)～11月6日(水)	郷土博物館	行田市菊花連絡協議会(第39回行田市菊花展)
11月2日(土)～4日(月) 午前9時～午後5時 ※2日は午後1時30分から ※4日は午後3時まで	埼玉公民館	さきたま盆栽会

▶大会・発表会

催し名	日時	場所	参加費
茶席	11月2日(土) 午前10時～午後3時	コミュニティセンターみずしろ	※茶席当日券 1,500円
将棋大会	11月3日(日) 午前9時～午後5時		【中学生以下および女性】 800円 【学生(高校・大学生)】 1,000円 【一般】 1,500円 ※当日参加可
囲碁大会	11月4日(月) 午前9時～午後5時		1,200円 ※当日参加可
俳句展	11月16日(土)～18日(月) 午前9時～午後5時 ※18日は午後4時まで		—
短歌大会	11月21日(木)午後1時～5時		—
アフタヌーンコンサート	11月23日(土)午後2時開演	「みらい」文化ホール	—

- ▶主催 行田市文化団体連合会、行田市、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団
- ▶問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

行田市防犯のまちづくり・ 暴力追放市民大会

- ▼日時 10月15日(火)午後2時開会
- ▼場所 商工センターホール
- ▼内容 地域安全功労者および団体の表彰、防犯活動事例の発表、榎本次郎さん(交通安全教育アドバイザー)による防犯講演
- ▼入場料 無料
- ▼問い合わせ 防災安全課防犯対策担当(内線283) または行田市防犯協会 ☎553-3531

ご存じですか 特別障害者手当・障害児福祉手当

- ▼特別障害者手当 20歳以上で、障害や疾病などにより、日常生活において常時特別な介護が必要な状態の方に支給されます。
- ▼支給額 月額2万6千80円
- ▼注意 施設に入所中の方や3カ月以上継続して入院している方は受けられません。

障害児福祉手当

- ▼20歳未満で、障害や疾病などにより、日常生活において常時介護が必要な状態の方に支給されます。
- ▼支給額 月額1万4千180円
- ▼注意 施設に入所中の方や障害を支給理由とする年金を受給している方は受けられません。

両手当とも

- ▼注意 申請を受け付けた月の翌月分から支給の対象になります。なお、原則として専用の診断書により、「常時(特別な)介護が必要な状態」に該当するかどうかの審査がありますので、申請しても手当がもらえないことがあります。※どちらの手当にも所得制限があります。
- ▼問い合わせ 福祉課障害福祉担当(内線265・266)

行田市人権教育講座 人権啓発映画「学校」上映会

- ▼日時 10月25日(金)午後2時
- ▼場所 「みらい」文化ホール
- ▼内容 幅広い年代とさまざまな生き立ちや過去を持つ生徒が集まる夜間中学校を舞台に、挫折や苦境からたくましく立ち上がる人々を描いた作品
- ▼入場料 無料
- ▼問い合わせ 行田市人権教育推進協議会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319



退職金の準備は(財)行田市中小企業退職金共済会で

(財)行田市中小企業退職金共済会は、市内の中小企業に退職金制度を設ける支援を行っています。退職金制度を持つことは、企業にとって優秀な人材を確保し定着を促すとともに、従業員からの信頼を高めることとなります。同共済会に加入すれば、安全かつ確実な退職金を手軽に準備することができます。

▼制度の特色

- ・市が全額出資している財団法人により管理運営されていますので、安全かつ確実です。
- ・掛け金を納めるだけで、企業の実態にあつた退職金を手軽に準備することができます。
- ・掛け金は預金口座より自動引き落としが可能で、退職金は退職者に直接支払われるので管理が簡単です。
- ・掛け金は税法上、全額損金・必要経費として非課税になります。
- ・本制度では、加入して満2年以上経過しないと退職金は支給されません。これは、短期勤務者よりも長期勤務者に手厚く報いるものとなっているためです。

▼掛金の種類 従業員一人当たり月額1千円から1万5千円までの17種類です。

▼問い合わせ 同共済会(商工観光課内・内線374)

介護保険認定調査員を募集します

▼勤務時間 1週間に20時間未満(勤務詳細は応相談)

▼業務内容 要介護認定に関する認定調査

▼応募要件 介護支援専門員または介護認定調査員経験者※普通自動車運転免許が必要です。

▼募集人数 若干名

▼賃金 時給1千100円

▼申し込み 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、10月31日(木)までに高齢者福祉課に持参※後日、面接日を連絡します。

▼問い合わせ 同課介護認定担当(内線269)

第39回行田市菊花展

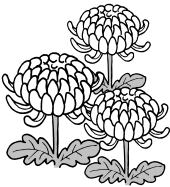
▼期日 10月31日(木)～11月6日(水)

▼場所 郷土博物館

▼展示菊花 厚物、管物、福助、ダルマ、盆栽、懸崖など

▼主催 行田市菊花連絡協議会

▼問い合わせ 商工観光課観光担当(内線389)



くらしの110番

汗による衣服の変色

【事例1】

茶色のスーツをクリーニングに出したところ、背中、襟、腿や膝裏の色が抜けて黄色っぽくなっていった。その場で苦情を言ったが、業者の説明に納得できない。

【事例2】

ワンピースをドライクリーニングに出したところ、脇の下の辺りが変色して戻ってきた。また、ラメのキラキラ感も失われている。クリーニング店に苦情を言うと「預かったときからシミがあつた」と言われた。クリーニングに出す前日に着用しただけなので、クリーニングの処理に問題があるのではないか。

両方の事例とも、消費生活支援センターで商品テストを行った結果、「汗」による変色と推測されました。夏物衣料に多い事例ですが、中には秋冬物でも発生します。

これから、夏物衣料をクリーニングに出す時期ですので、次のことを参考にし、トラブルを防ぎましょう。

【消費者へのアドバイス】

①汗の成分は洗濯(水洗い)では落ちませんが、ドライクリーニングではほとんど除去できません。

・クリーニングに出すときは、「汗を除去したい」旨を伝え、効果のある処理(汗抜き)「本洗い」など店により呼び方が違う)を依頼する。

・夏物衣料はできるだけ水洗いができるものを選ぶ。

・水洗いできない衣料品の場合、インナーを工夫するなどの方法で汗の付着を少なくする。

②汗や飲食物などの付着は時間が経過するにつれ、衣類が変色する可能性が高くなります。

・汗や飲食物などが付着したら、なるべく早くクリーニングに出す。

・汗は時間が経過すると、シミのように見えるため、しみ抜きを依頼する場合、何のシミかをクリーニング店に申し出る。

③クリーニングに出すときと引き取るときには、店と消費者がお互いに品物の状態を確認しましょう。

・時間が経たないからといって、出したものの数だけを確認するのはトラブルのもとになる。

・クリーニングに出すときに、既に変色している場合もある。

・クリーニングから引き取るとき、汚れの落ち具合や、預けた品物かどうかをよく確認する。

▼問い合わせ 行田市消費生活センター(市役所内・内線495) または埼玉県消費生活支援センター春日部 048-734-0999